

只見町のユネスコエコパークの取り組み③

「ただみ観察の森」の指定・整備・活用

只見町ブナセンターでは、只見ユネスコエコパーク関連事業として、域内にある貴重な自然環境や野生動植物種の保護・保全を図ると同時に、それらに身近に触れることで地域の自然環境や自然と人の関わりを理解することを目的とし、「ただみ観察の森」（以下、観察の森）の指定と整備を行っています。

観察の森は居住地域から比較的アクセスがしやすい場所にあり、地域の方々の理解と協力に基づき、現在までに9か所の森（私有林、共有林など）が整備され、地元集落関係者と只見町ブナセンターで必要最小限の観察路や標柱の設置が行われています。

「観察の森」は町内の学校をはじめとする教育機関の環境教育や企業などの視察研修の場として利用されています。利用にあたっては、一部の「観察の森」を除き、利用者は事前に只見町ブナセンターに利用申し込みを行い、利用目的に応じブナセンター職員の引率あるいは只見町の公認自然ガイドの案内の下で、利用することとなっています。

このようなルールを設けているには理由があります。一つは、各々の「観察の森」は面積が小さく、過剰利用（オーバーユース）による森の状態の劣化を防ぐためです。もう一つは、特に一般の観光利用については、一部の「観察の森」は集落近くにあることから、不特定多数の観光客が森を訪れることにより住民の方の普段の生活に支障が出ないようにという配慮のためです。そのため、「観察の森」の位置は、インターネット上などでも公開をしていません。

地元の方の理解や協力のもと、ルールを守り、「観察の森」を利用する中で只見ユネスコエコパークの自然と暮らしを身近に触れることは、ユネスコエコパークが目指す「人と自然との共生の実現」に寄与し、エコツーリズム、グリーンツーリズムでの観光利用は、地域の観光業の活性化にもつながります。



▲下福井の観察の森（ブナ林）にて、ブナセンター職員の案内による町内小学生の環境学習の様子

●これまでに指定・整備された「観察の森」

[ブナ林]…下福井、楢戸、梁取、深沢、坂田

[ユビソヤナギ林]……荒井原、杉沢

[ブナあがりこ林]……蒲生

[コナラあがりこ林]…黒沢

※観察の森に関するお問い合わせは、只見町ブナセンター（電話72-8355）までご連絡下さい。